

講演会
入場無料
(事前申込み
が必要です)

災害に負けない 地域づくりを目指して ～ 幅を持った社会システムの構築を～

日時

平成28年
11月7日 月
15:00-17:00
(予定)

熊本市国際交流会館
6 F ホール
(熊本市中央区花畑町4-18)

このほか、熊本市都市政策研究所からの研究報告もあります。

講演会終了後、講師を囲んで意見交換会を開催します。
(軽食、ドリンク付き〔会費：2,000円〕)
時間：17時20分より1時間程度
場所：Cafe & Bar 桜町TONGTONG(トントン)
熊本市中央区桜町3-5
(NTT西日本桜町ビルそば)

本講演会は都市計画CPDの認定プログラムです。

地理的・地形的・気象的条件により災害に脆弱な我が国において、安全・安心な国土づくり、災害に負けない地域づくり、物心両面からの豊かな暮らしづくりをするためには、個別最適と全体最適を両立させる視点が重要です。そして、インフラ整備・管理などのハード対策と地理・防災教育などのソフト対策を繋ぎ合わせ、何が起きても柔軟かつ臨機に対応できるような仕組みが求められます。

本講演では、災害に負けない地域づくりを見据えた「幅を持った社会システム」の構築についてお話しいただきます。

(講師)

前 国土交通省国土地理院長
(現(一財)河川情報センター 審議役)
越智 繁雄 氏



・1958年山口県生まれ。
・九州大学大学院工学研究科土木工学専攻修士課程修了。
・1983年建設省(現国土交通省)入省。大臣官房技術調査課長、水管理・国土保全局水資源部長、関東地方整備局長、国土地理院長などを歴任し、今年6月退官。10月より現職。
・2011年霧島山新燃岳噴火、東日本大震災の際には、政府の防災担当として対応に取り組み、その後の2015年関東東北豪雨、2016年熊本地震の際においても、被災状況(情報)の迅速な提供や応急対策活動を支援。
・著書に、『災害・防災図鑑 すべての災害から命を守る』文溪堂(一部執筆2013)、『「国難」となる巨大災害に備える～東日本大震災から得た教訓と知見～』ぎょうせい(一部執筆2015)、『災害情報学事典』朝倉書店(一部執筆2016)。

お申込み方法

電話かインターネットで、熊本市コールセンターひごまるコールに、参加者氏名(1回の申込みにつき10人まで)、電話番号をお伝えください。定員200名(先着順)

申込み期間：受付開始 10月12日(水)～締切り 11月4日(金)

TEL：ひごまるコール 電話番号 096-334-1500

インターネット：ひごまるコールホームページ <http://higomaru-call.jp/event>

【主催】熊本市都市政策研究所(熊本市中央区花畑町9-24 住友生命熊本ビル5F)

TEL:096-328-2784

Mail: toshiseisakukenkyusho@city.kumamoto.lg.jp